



画：長田 清（登別美術協会）

令和6年(2024年)

8月号

第519号(第43巻第5号)

目次

- P1 検討委員会の委員募集のお知らせ・図書館施設のご案内
- P2 行事と展示のお知らせ・図書館カレンダー
- P3 事業の報告とお花のお礼 P4 職員コラム
- P5 アーニス分館だより・おすすめ本 P6 新着図書案内

編集・発行 登別市立図書館

図書館WEBサイトQRコード



〒059-0012 登別市中央町5丁目21-1

電話(0143)85-4324 FAX(0143)85-4325

E-mail toshokan@city.noboribetsu.lg.jp

登別市立図書館整備検討委員会の委員を募集します

登別市立図書館の今後についての検討にあたり、市民の皆さまの意見を反映させるため、登別市立図書館整備検討委員会の委員を募集します。

募集人数・任期 5人(任期:令和6年9月～令和7年3月)

- 応募資格
- ①登別市内に在住または在勤・在学中で、任期中4回程度の会議(平日)に出席できる方
 - ②図書館に関心があり、登別市立図書館の在り方について意見を述べるができる方

- 応募方法 次の書類をWEBフォーム・持参・郵送のいずれかで登別市立図書館に提出してください。
- ①住所、氏名、生年月日、職業、性別、電話番号、応募の動機を記した応募用紙(任意様式)
 - ②作文「これからの図書館に期待すること」(400～800字程度)

募集期間 令和6年8月1日(木)から8月17日(土)(必着)

※ご不明な点は、登別市立図書館までお問い合わせください。



図書館についての意見交換会を7月10日から12日の3日間、市内3カ所で開催しました。貴重なご意見どうもありがとうございました。内容については9月号でお知らせします。

図書館施設案内

	本館	アーニス分館	鷺別配本所	登別配本所	こぐま号
住所	中央町5-21-1	中央町4-11	鷺別町3-3-4	登別港町1-4-9	中央町5-21-1
電話	85-4324	81-2182	86-8823	平日 83-1131 土日祝 50-6602	85-4324
休館日	月曜・祝日・年末年始 毎月最終金曜	木曜・年末年始 毎月最終金曜	年末年始のみ		日曜・月曜 祝日・年末年始
開館時間	10:00～18:00	10:00～20:00	9:00～17:30 (昼休みあり)	9:00～17:30	巡回表のとおり

映画会

※会場は図書館3階会議室です。入場無料、申込は不要です。

8/10(土)15時
こども映画会

「くまのがっこう ジャッキーのおたんじょうび」(31分)

◎人気絵本「くまのがっこう」のお話を上映します。

※来月は同シリーズから「ジャッキーのパンやさん」を上映します。

アフタヌーンシアター

今月の第2日曜日は祝日のため映画会は休止します。

※来月は「夢のまにまに」を上映します。

おはなし会

※会場は①アーニス分館、②図書館1階えほんのへやです。
入場無料、申込は不要です。

①デジタル分館おはなし会(電子絵本や電子紙芝居の読み聞かせ)

日時 8月3日(土) 14時より ※毎月第1土曜日

②おはなしぽけっと(絵本や紙芝居の読み聞かせ、エプロンシアター)

日時 8月24日(土) 11時より ※毎月第4土曜日

※今月の「えほんのへやのおはなしかい」は休止します。



ロビー展示

※会場は図書館1階ロビーです。入場無料、申込は不要です。

油絵三人展～『にかいめ』の油絵～

大人二人と、小学六年生一人による

二回目の油絵展を開催します。

日時 8月22日(木)～29日(木)

描いてみて知った油絵の楽しさを、みなさまに
知ってもらいたくなり思い切って展示します。

油絵教室 講師 ^{たがきみちこ}高木三千子さん



図書館カレンダー 令和6年(2024年) 8月

日	月	火	水	木	金	土
				1 分館休館日	2	3 デジタルお話し会 夏休み工作
4	5 本館休館日	6	7	8 ブックスタート 分館休館日	9	10 ライブラリースタート こども映画会
11 山の日 本館休館日	12 本館休館日	13	14	15 分館休館日	16	17
18	19 本館休館日	20	21	22 分館休館日	23	24 おはなしぽけっと
25	26 本館休館日	27	28 分館工作	29 分館休館日	30 図書整理日 本館休館日 分館休館日	31

講演会「マイクロ珍獣 トガリネズミって知ってる？」を開催しました



6月22日(土)、動物カメラマンの六田晴洋先生をお招きし、講演会「マイクロ珍獣 トガリネズミって知ってる？」を本館3階会議室で開催しました。トウキョウトガリネズミは、北海道に住む世界最小の哺乳類のひとつです。まだまだ謎が多いトウキョウトガリネズミを追って、2021年に北海道へと移住された六田先生。移住を決意したき



っかけや撮影の苦労話、毎日観察しているからこそ気がついた小さなトウキョウトガリネズミの魅力を、実際の映像を観ながらたっぷりとお話していただきました。そして、インターネットには沢山の情報があり簡単に検索が出来るけれども、それでもわからないことを自分自身で調べることの大切さや面白さを教えていただきました。

六田晴洋先生、貴重なお話をありがとうございました！

「トガリネズミ ひみつのくらし」
六田 晴洋/写真・文 世界文化社/発売
本館児童室・アーニス分館では六田先生のサイン本を所蔵しています。
貸出も出来ますので、ぜひご利用ください。

登別中央福音教会 教会学校のみなさんから「感謝のお花」を頂きました

登別中央福音教会の教会学校では6月の第二日曜日を感謝の気持ちを伝える「花の日」として活動に取り組んで



います。公共施設などに感謝を伝えるため登別市立図書館にも来館され、花束とメッセージボード・手作りの花瓶をいただきました。教会学校の皆様、ありがとうございました。



大人のための朗読会を開催しました

6月20日(木)に「登別朗読ボランティアの会」主催による大人のための朗読会が開催されました。

「風の又三郎」(宮沢賢治/著)や「不断草」(山本周五郎/著)など様々なジャンルから選ばれた作品の朗読がなされ、朗読によって表現されたそれぞれの世界観に会場が包まれました。

登別朗読ボランティアの会のみなさん、ありがとうございました。



学校図書担当者・図書ボランティア連絡会議を開催しました

6月28日(金)、市民会館大会議室を会場に、市内小中学校の学校司書や司書教諭、図書ボランティアなど約20名が参加した標記会議を開催しました。今年は「本の修理」をテーマとした研修をメインに、図書館流通センターによる児童書展を同時開催し、調べる学習用の基本図書や新刊の人気図書



など約400冊を展示して見計らい選書の機会を設けました。

研修では、本が傷む原因や予防策のほか、本の種類や破損箇所・傷み具合に合わせた修理方法などを学ぶとともに、修理に使う道具やコツなど、質疑応答を通じた情報交換も行われました。

「本が迷子です」

913.6 アサ



図書館の本には背表紙下部に本の内容を表した数字が書いてある1段のラベルが貼ってあり、その数字ごとに分類分けして棚に並べてあります。

利用者から問い合わせを受け、調べてみると貸出はしていないので棚にあることになっている→該当棚内を探す→見つからない→焦る→他の職員にも探してもらう→見つからない→利用者を待たせてしまい余計に焦る……。結局見つからず、見つけ次第ご連絡するということがあります。館内で探している本を閲覧している利用者がある可能性もありますが、問い合わせを受けた利用者だけの場合は、棚にあるはずなのに、どこにあるのかとなります。

大抵は本来あるべき棚のそばに、順番が前後して入っていたりすることが多いのですが、時にはなかなか見つけれられないようなところにあたりもします。原因を考えると、背ラベルの番号を見間違えて本を戻している(例えば「386」なのに「368」のところに入っている)。利用者への貸出の際に資料バーコードを読み込めていないのに本を渡してしまっている、など作業のミスによるものがあります。無いにこしたことはもちろんないのですが、人間なので間違えてしまうこともあります。もし貸出レシートをご覧になって冊数が違うなどあれば、お手数ですがご利用した図書館へご連絡ください。

これらのミスとは違う理由の時には見つけづらいと感じます。図書館本館一般書の棚は、歴史や小説の棚とそれ以外の棚は同じ階でも少し離れたところにあるのですが、小説なのに奥の棚に入っていたことがあり、もっと範囲を広げて探していればということがありました。複数の職員で探しても見つけれなかった本が後日、本来とは違う部屋の棚に入っていたのを別の本を戻しに行っているときに見つけたことがあります。ここにあったのかという驚きとあって良かったという安堵の気持ちが強かったことを覚えています。本の上と棚の間に横倒しで入っていることもたまにあり、こちらは見ればすぐ気付くので見つけられますが、他の本と一緒に収まっていると難しくなります。

利用者には気軽に多くの本を手にとってもらいたいと思いますが、もし本を戻す時にどこにあったのか分からなくなったり、迷ったりした場合はお気軽に職員にお渡しください。階を越えて閲覧する場合も職員にどの本を利用するかお知らせいただければと思います。

問い合わせを受けた本をすぐ用意してお渡し出来たらよいのですが、背ラベルの番号だけでなく、本の大きさなどで棚を分けている場合もあり、あちこちを探してお渡ししている現状です。それにしても焦って探している時の見つけれないことといたら……。落ち着けと自分に言い聞かせてはいるのですがまだまだです。本の迷子を減らすためにも、もっと作業のミスに気を付けたいと思います。



アーニス分館だより



毎月第一土曜日です！

デジタル分館おはなし会

日時 8月3日(土)14時～ (30分程度) 場所 アーニス分館 閲覧室

今月は『すっぽんぽんのすけ』など。大きなスクリーンでお楽しみください。

イベントのお知らせ！



クラフトバンドで作ってみよう！

【日時】8月28日(水) 14時～

(一時間半程度)

【場所】アーニス2階 会議室

【募集人数】6組 (対象小学生以上)

【申込】8月9日(金) 10時～

直接アーニス分館か、

電話(81-2182)迄

*定員となり次第締め切らせて頂きます。

シリーズ3♡ラベンダーの鉢植え

アーニス分館
カウンターに
アレンジした
見本を飾って
います！

来館の際は是非
ご覧下さい。



わたしのおすすめ本

児童室担当 ウサ吉

『キャンプのずかん』

スズキサトル／絵・監修 Gakken／発行

これから、キャンプを始めてみたいな～と思っている方から、ベテランキャンパーの方・キャンプ好きな方まで、参考になる【キャンプの魅力！】が詰まった絵本のような図鑑です。

親しみやすいイラストとシンプルな文章で、分かりやすくキャンプの基本がぎゅっとつまっている図鑑ですので、お子さんと一緒にキャンプに行かれる前の予習として読んでおきたいオススメ本です。

また、災害時にも役立つキャンプ道具も分かりやすい説明で載っていますので、防災の知識・学習にもつながる一冊です。

子どもの時に初めて行ったキャンプは途中で雨が降ってしまい、あわててテントを片付けて泊まらずに帰ったりと…あまり楽しい思い出がありません。何度かキャンプ好きな友人に誘われたこともありましたが、それ以来行きたいとは思えずその後は行っていませんでしたが、この本を読んだ時に今は様々なキャンプの種類があり私でも楽しめそうかな！？と思えました。

今年こそは、この本を読み予習をしたので、ちゃんと準備をしてキャンプに行ってみようかな～と思っています。



新 着 図 書 案 内 令和6年8月 No.1

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】

【所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷺:鷺別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
0 総記			ア	北海道大人の日帰りスポット 2024-25	花岡 俊吾
車	ハマるおうち読書	笹沼 颯太	ア	北海道キャンプ場&コテージガイド 2024-25	
	● 2028年街から書店が消える日	小島 俊一	3 政治・経済・社会・教育		
	あなたの代わりに読みました	斎藤 美奈子	ア	女性管理職のためのしなやかマネジ メント入門 増補新版	細木 聡子
	ネットはなぜいつも揉めているのか	津田 正太郎	ア	● 女性はなぜ男性より貧しいのか?	アナベル・ ウィリアムズ
1 哲学・宗教			鷺	子どもが発達障がいだとわかったと きパパがやること全部	橋 謙太
車	精神科医Tomyのほどほど力	精神科医Tomy		僕たちはまだ、総理大臣のことを何 も知らない。	長谷部 京子監修
	「死」を考える	養老 孟司ほか		男はなぜ孤独死するのか	トーマス・ ジョイナー
	本居宣長 「もののはれ」と「日本」の発見	先崎 彰容		● 熊神 縄文神話を甦らせる	川村 湊
ア	歎異抄にであう	阿満 利磨	ア	子ども学部 中高生のための学部選びガイド	木村 由香里
車	12歳から始める心が折れない技術	堀田 秀吾	登	● 異界にふれるニッポンの祭り紀行	大石 始
鷺	● 生きのびるための事務	坂口 恭平		#生涯子供なし	福山 絵里子
	哲学の世界	森田 邦久		ルポ若者流出	朝日新聞「わたしが日本 を出た理由」取材班
	苦しくて切ないすべての人たちへ	南 直哉		損保の闇生保の裏 ドキュメント保険業界	柴田 秀並
2 歴史・地理				特殊詐欺と連続強盗	久田 将義
ア	おいしい道の駅ドライブ 2024 北海道	昭文社		介護の裏 実録ルポ	甚野 博則
車	海賊の日常生活	スティーブン・ ターンブル	車	ゼロからわかるマネーの常識	日本経済新聞社
	漢字を極める! 古文書解読ことはじめ	小林 正博	鷺	「何回説明しても伝わらない」はなぜ 起こるのか?	今井 むつみ
	● 室町ワンダーランド	清水 克行	鷺	「遺骨を拾わない・お墓をつくらない」葬 送を考える	源 淳子
	元朝秘史 チンギス・カンの一級史料	白石 典之		イランの地下世界	若宮 總
	一冊でわかるスイス史	踊 共二監修		日本経済本当はどうなってる?	生島 ヒロシ 岩本 さゆみ
	宮本常一 新装版	佐野 眞一		スタートアップとは何か	加藤 雅俊
鷺	山の辞典	織田 紗織 川野 恭子		税という社会の仕組み	諸富 徹
	王墓の謎	河野 一隆		トランスジェンダーQ&A	高井 ゆと里 周司 あきら
	● 日下を、なぜクサクと読むのか	筒井 功		罪を犯した人々を支える	藤原 正範
ア	● 手仕事をめぐる大人旅ノート	堀川 波		気づいたら、親と同じことをしている	成田 奈緒子
車	秘密の古代ギリシャ、あるいは古代魔術史	藤村 シシン	4 自然科学・医学		
	沖縄について私たちが知っておきたい こと	高橋 哲哉	ア	血液と体の「あぶら」を落とすスープ	五藤 良将
	インカ帝国 歴史と構造	渡部 森哉	車	精神科医だから知っている「老後うつ」 とは無縁の暮らし方	保坂 隆
	● ティラノサウルスを発見した男 バーナム・ブラウン	ローウェル・ディンガス マーク・A・ノレル		植物園へようこそ	国立科学博物館 筑波実験植物園
	馬の惑星	星野 博美	ア	血糖値を下げる1か月献立	小林 まさみ
	手わざの日本旅 星野リゾート温泉旅館「界」の楽しみ方	のかた あきこ	車	● 天気予報が楽しくなる空のしくみ	荒木 健太郎
ア	ときを感じるお宿図鑑	吉宮 晴紀	車	大腸を切った人のためのやさしい食事	福長 洋介監修

新 着 図 書 案 内 令和6年8月 No.2

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】

【所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷺:鷺別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
鷺	金を使うならカラダに使え。	堀江 貴文		宇宙の地政学	倉澤 治雄
	「Y」の悲劇 男たちが直面するY染色体消滅の真実	黒岩 麻里		日本文房具クロニクル	辰巳出版
	甲状腺の病気	伊藤 公一監修	ア	●モチベ0で作れる！最小限レシピ	経塚 翼
	がん「エセ医療」の罠	岩澤 倫彦	ア	マキさんの極上シンプルおにぎり	ワタナベ マキ
ア	80歳からでも若返るすごい脳活おりがみ	伊達 博充		この服で誰かに会いたくないなと思ったらその服は寿命	サンマーク出版
鷺	文系にもわかる一気読み！化学入門	平山 令明	6 産業・商業		
車	自宅で楽しむバードライフ	藤井 幹	鷺	●野犬の仔犬チトー	伊藤 比呂美
	●南極のたどりつき方	酒井 誠至		ヒトとカラスの知恵比べ	塚原 直樹
	よくわかる地形・地質	吉川 敏之監修		北海道主要樹木図譜 新版	宮部 金吾 工藤 裕舜
	へんな石図鑑	渡邊 克晃		特殊害虫から日本を救え	宮竹 貴久
	●ライチョウ、翔んだ。	近藤 幸夫		葬儀業 変わりゆく死の儀礼のかたち	玉川 貴子
	最新医療費の仕組みと基本がよ〜くわかる本 第5版	伊藤 哲雄 森田 仁計		駅メロものがたり	藤澤 志穂子
	その調理、9割の栄養捨ててます！ 完全版	東京慈恵会医科大学 附属病院栄養部監修		SDGsから考える世界の食料問題	小沼 廣幸
5 技術・工業・家事			7 芸術・スポーツ		
	●片づけは整理9割、収納1割	井田 典子	ア	カミキィの心やすらぐ癒やしのおりがみ	カミキィ
	●レシピの役には立ちません	阿川 佐和子	車	白鳥翔のとにかくわかりやすい麻雀入門	白鳥 翔監修
ア	はじめてさんからの刺繍読本	河出書房新社		「洋食器」BOOK	櫻庭 美咲監修
ア	ごちそう見えごはん 盛り上がる	hitomi	ア	クレパスで描きました	momo
車	町工場の星	諏訪 貴子	ア	オモシロいきもの折り紙	フチモト ムネジ
車	井上咲楽のおまもりごはん	井上 咲楽	車	ボクは漫画家もどき	三田 紀房
登	北海道のスープカレー	吉田 弥生	車	ちまっとかわいいイラストが描ける本	ぬここ
ア	パパの子育て応援BOOK	ファザーリング・ ジャパン	登	大人の水泳 新装版	角皆 優人
車	手ぬいでちくちく、暮らしの布小物	美濃羽 まゆみ		●志村ふくみ 100歳記念	志村 昌司監修
車	心に効く美容	MEGUMI		Maito Design Worksのおうちで楽しむ草木染め	小室 真以人
鷺	有賀薫のだしらぼ	有賀 薫		91歳5か月 いま想うあの人あのこと	岸 恵子
登	名もなき小さなおかず帖	平岡 淳子		バスケのルール 超・初級編	中野 良一 木下 友亮
鷺	炊飯器でかんたん！ちゃ豆さんちの幼児食レシピ	ちゃ豆		調教師になったトップ・ジョッキー	蛭名 正義
	●ほっかいどう地酒ラベルグラフィティ	能登 亨樹		岡倉天心『茶の本』の世界	岡倉 登志
	●70歳からの栄養がとれるレンチンごはん	藤野 嘉子	8 言語		
ア	やせる！完全栄養ごはん	食のスタジオ		中学英語でもっと読みたくなる洋書の世界	林 剛司
鷺	これまでも、これからもMimiさんの何歳でも自分を楽しむ手作り服	ブティック社		最強の外国語習得法	Kazu Languages
車	竹久夢二のクロスステッチ図案帖	千葉 愛子		●日本語と漢字	今野 真二
車	わたしに優しい米粉とみりんのお菓子と料理	設楽 賀奈子		翻訳に挑戦！名作の英語にふれる	河島 弘美

新 着 図 書 案 内 令和6年8月 No.3

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】

【所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷺:鷺別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
	913 日本の小説		車	付添い屋・六平太 17 飯綱の巻 女剣士	金子 成人
ア	人斬り以蔵の道理	吉川 永青	登	54字の物語12	氏田 雄介
鷺	● 鬼の哭く里	中山 七里		● 娘が巣立つ朝	伊吹 有喜
車	海を破る者	今村 翔吾		Timer 世界の秘密と光の見つけ方	白石 一文
鷺	詐欺師と詐欺師	川瀬 七緒		● グリフィスの傷	千早 茜
車	● 告白撃	住野 よる		ひとつの祖国	貫井 徳郎
車	同居鮎 間借り鮎まさよ 2	原 宏一		わたしは孤独な星のように	池澤 春菜
車	教祖の作りかた	真梨 幸子		冬期限定ボンボンショコラ事件	米澤 穂信
鷺	ジンが願いをかなえてくれない	行成 薫		産医お信なぞとき帖	和田 はつ子
鷺	今日も明日も負け犬。	小田 実里	9 その他の文学		
車	● シン人間失格	新堂 冬樹	車	あらゆることは今起こる	柴崎 友香
車	キッチン常夜灯 真夜中のクロックムッシュ	長月 天音		記憶に残る日本語	中村 明
登	脱出 ミステリー小説集	阿津川 辰海		● 迷子手帳	穂村 弘
	なんどでも生まれる	彩瀬 まる		わからない	岸本 佐知子
	にわか名探偵 ワトソンカ	大山 誠一郎		「私」をどう生きるか	亀井 勝一郎
	失踪人 磯貝探偵事務所ケースC	小路 幸也		● 心の窓	沢木 耕太郎
	● キャント・バイ・ミー・ラブ (東京バンドワゴン 19)			こんなふうには、暮らしと人を書いてきた	大平 一枝
	ビブリオフォリア・ラブソディ あるいは本と本との間の旅	高野 史緒		DV8 台北プライベートアイ 2	紀 蔚然
	● クスノキの女神	東野 圭吾		若い男／もうひとりの娘	アニー・ エルノー
	● 東京ハイダウェイ	古内 一絵		老いの贅沢	曾野 綾子
	当確師 正義の御旗	真山 仁		死なれちゃったあとで	前田 隆弘
	● 御庭番耳目抄 まいまいつぶろ	村木 嵐		● リーマンの牢獄	齋藤 栄功
	あじろ	赤松 利市	車	言葉の舟 心に響く140字小説の作り方	ほしお さなえ
	爆心地ランナー	志賀 泉	車	平家物語解剖図鑑	野中 哲照
車	ナースの卯月に見えるもの	秋谷 りんこ	鷺	● 幸せへのセンサー	吉本 ばなな
車	万両役者の扇	蟬谷 めぐ実	車	かつば語録	谷川 俊太郎
鷺	ナイチンゲール7世	小林 光恵		47都道府県・文学の偉人百科	森岡 浩
車	巡査たちに敬礼を	松嶋 智左		● 坂本先生とさわこの母	坂本 勤 今 美幸
	● われは熊楠	岩井 圭也		● わたしのeyePhone	三宮 麻由子
	死んだ山田と教室	金子 玲介		天の梯子 (手から手へ～三浦綾子 記念文学館復刊シリーズ 11)	三浦 綾子
	女の子たち風船爆弾をつくる	小林 エリカ		失踪願望。続 さらば友よ編	椎名 誠
鷺	刃紋	神山 裕右		ハルビン	キム フン
車	春のとなり	高瀬 乃一		いろいろな幽霊	ケヴィン・ ブロックマイヤー